

# キールンカンコノキ

か めい 科名 トウダイクサ

べつ めい 別名

がく めい 学名 *Glochidion lanceolatum*



く ぶん 区 分 もくほんるい 木本類

ぶん ぶん 分布 おきのえらぶしま おきなわほんとう や えやましょとう 沖永良部島、沖縄本島、八重山諸島、台湾、フィリピン

は かたち 葉 の 形 ちょうだえんけい 長楕円形

は ぶち 葉 の 縁 ぜんえん 全縁

は さき 葉 の 先 えいけい 鋭形

は しゅるい 葉 の 種類 きすううじょうふくよう 奇数羽状複葉

は つきかた 葉 の 付方 ごせい 互生

は きぶ 葉 の 基部 くさびがた せつけい くさび形、切形

み しゅるい 実 の 種類 さくか 蒴果

はな がくいろ 花・萼色 みどりいろ めだたないいろ 緑色や目立たない色

せつ 説 明 たか 高さ 10m になる じょうりよく こうぼく えだ むちう は かくしつ ぜんえん ごせい りょうめん むちう 常緑の高木で、枝は無毛です。葉は革質で全縁、互生し両面とも無毛の長楕円形、葉先は鋭形、葉の基部は切形または広いくさび形です。葉の長さ 5-9 cm、幅 2-3.5 cm で、葉の側脈が目立ちます。花は葉腋に 8-10 mm の短い花軸が出て 6 個から 10 個の花が咲きます。実は葉腋から 紫色をした扁平形で球形の実を 6 個から 8 個つけます。